資料2-2 発達障がい者就業支援コーディネーター事業アンケート (利用者向け)

本調査は、大阪市障がい者就業・生活支援センターの「発達障がい者就業支援コーディネーター事業(担当 山田)」に相談されている方にご意見をお聞きするものです。支援の現状と課題を把握し、今後の効果的な事業のあり方を明らかにするために行います。あてはまる答えの番号にOをつけてください。

質問の内容がわかりにくい時は、担当窓口(エルムおおさか)におたずねください。

1. c	で 回答者自身の	ことについて	ておうかがい	いします。							
(1)	性別	①男性	②女性								
(2)	年齢	①10代	②20代	330 H	t (40代	5 5	0代	660代		
(3)	診断名	①自閉症	②高機能自	閉症	③広》	7.性発達障	害	④高機i	能広汎性発達區	拿害	
		⑤特定不能(の広汎性発達	障害 ⑥	アス	ペルガー症	候群	⑦自閉:	症スペクトラム	は記録で	
		⑧注意欠如	多動性障害	9学習	3障害						
		⑩その他の記	诊断名()			
(4)	障がい者手帳	長の種類									
	①精神障がい者保健福祉手帳 ②療育手帳 ③手帳なし(診断あり)										
	④手帳なし ((診断なし)	⑤身体障	がい者手	帳						
(5)	現在の状況										
	①就職している(障がい者雇用) ②就職している(障がいを伝えていない)										
	③求職中(訓練中を含む) ④休職中 ⑤その他()										
(6)	相談のきっかけ										
	①ハローワークで勧められた										
	②障害者職業センターで勧められた										
	③ホームページをみて ④病院から勧められた										
	⑤区役所の窓口で勧められた										
	⑥はーとふる	ふぷらざ(療育	ぷらざ(療育手帳の判定の時)から勧められた								
	⑦学校から勧められた										
	8家族に勧められた										
	9その他 ()		
2. 框	談や支援は就	た は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	易で働くため	に効果が	ありま	ましたか(役に立	だちまし	たか) ?		
(1)	たいへん対	加果があった	(とても役	に立った	()						
(2)	効果があっ	oた (役に <u>)</u>	立った)								
(3)	効果がなか	いった (役に	こ立たなかっ	た)							

(4) まったく効果がなかった (まったく役に立たなかった)

資料2-2 発達障がい者就業支援コーディネーター事業アンケート(利用者向け)

- ※ (1)(2)にOをつけた方は、効果があった(役に立った)と思うものを下から選んでください。(あてはまるものすべてにOをつけてください)
- ① 障がい者手帳取得のメリット・デメリットの整理
- ② 障がい者雇用や就労支援についての情報収集
- ③ 発達障がいの特性理解や整理
- ④ 就職の準備トレーニング(訓練や実習など)の提案、見学同行、手続きなど
- ⑤ 障害者職業センターでの職業評価・職業準備支援の提案、手配、見学同行
- ⑥ 就職活動の支援(ハローワークへの同行、面接への同行)
- ⑦ 職場定着支援(職場訪問、センターでの相談など)
- ⑧ 現状の整理と今後の方針についての相談
- ⑨ 健康、金銭管理等の日常生活に関する相談
- ⑪ 住居、年金、余暇活動に関する相談
- ⑪ 職場復帰に向けた相談(休職中の方)
- (12) 困った時に相談できる場所がある安心感
- ⑬ 障がい者枠にとらわれず「働くこと」について相談が出来る
- (4) 自分の思いや考えを整理できる
- (5) 職場等で相談しにくい事を相談できる
- 16 自分自身の特性や傾向を確認・整理する
- ① その他
- ※(3)(4)にOをつけた方は、効果がなかったと思う点について、お書き下さい。
- 例 ・障がい者雇用ではなく、一般雇用で働きたいと考えたから
 - ・自分の思いや考えが整理できなかったから
 - ・就職に向けての準備トレーニングについて、想像しているものと違ったから

※今後、相談や支援に期待する事や、改善して欲しい事があれば自由にお書き下さい。

ご協力いただき、ありがとうございました。